

KYODO PR Business Report

第58期(2021年12月期)株主通信



【経営理念】

我々は情熱と創造性で
顧客の課題解決を図り
100年のコミュニケーションをつなぐ
PRエージェンシーである。

【ビジョン】

No.1 PR

【当社の特徴】

「統合的なPRサービス」

当社ではPR戦略の立案から
実行までをワンストップで行う
専任チーム、危機管理、海外PR、
デジタルコミュニケーションなどの
高い専門性を有する専門チームを有し、
これらのチームが連携し、
統合的なPRサービスを
提供しています。

「メディアリレーションズ」

PR会社の主な業務には、
新聞・テレビ・ラジオ・雑誌・
Webなど様々なメディアに
クライアントの情報提供を行う
「メディアリレーションズ(当社商標)」が
あります。現場から幹部層までが
長年培ってきた重層的で強固な
メディアネットワーク力は、
当社最大の資産です。

「PR業界への貢献」

当社は直接企業や団体などに
PRサービスを提供するだけでなく、
PR業界の活性化につながる
情報の提供をPR総研を通じて
行っています。
また、「広報の学校」「デジマナ」を通じて、
広報・PR人材の育成に
つながる活動を行っています。

Top Message | 株主の皆様へ |



代表取締役社長

谷 鉄也

株主の皆様におかれましては、平素より格別のご理解とご支援を賜り、厚く御礼申し上げます。当社グループの第58期(2021年12月期)連結業績の概況をご報告申し上げます。

当社グループは、前連結会計年度に引き続き、新規リテイナー顧客の獲得と、新規顧客及び既存顧客からのオプション＆スポット案件の獲得に注力いたしました。

売上高におきましては、リテイナー契約社数の増加や、オプション＆スポットのクライアント数の増加等の要因により、前期比619百万円増の5,609百万円となりました。営業利益につきましては、本社移転関連費用等により販売費及び一般管理費が前期比6.0%増加したものの、売上総利益の増加により、前期比224百万円増の381百万円となりました。

これらの結果、当連結会計年度の売上高は5,609百万円(前期比12.4%増)、営業利益381百万円(同143.8%増)、経常利益392百万円(同159.6%増)、親会社株主に帰属する当期純利益131百万円(同943.0%増)となりました。

今後につきましては、引き続き新規リテイナー顧客の獲得に注力し、安定的な利益の創出に努めるとともに、インフルエンサー事業の強化やDX推進化をさらに進め、SaaSビジネス事業や付加価値サービスの拡張を推進してまいります。株主の皆様におかれましては、引き続きご支援を賜りますよう、何卒よろしくお願い申し上げます。

単位: 百万円 ()は前連結会計年度比

2021年12月期の概要		2022年12月期の計画		2021年12月配当
売上高	5,609 (12.4%増)	売上高	4,098 (-)	1株当たり 14.00 円
営業利益	381 (143.8%増)	営業利益	451 (18.2%増)	
経常利益	392 (159.6%増)	経常利益	450 (14.7%増)	2022年12月配当予想
親会社株主に帰属する 当期純利益	131 (943.0%増)	親会社株主に帰属する 当期純利益	283 (114.9%増)	1株当たり 16.00 円

空き家活用サービス「アキサポ」広報業務をサポート



空き家の在り方が社会問題ともなっている昨今、当社は株式会社ジェクトワンの展開する空き家活用サービス「アキサポ」の広報業務をサポートしてまいりました。空き家所有者からのお問い合わせがなかなか増えない、という課題に対して、メディア露出を通じた「アキサポ」の認知度アップ、メディアへの情報発信を強化し、業界紙、一般紙、WEB媒体、さらにTV番組での露出を獲得しました。この結果、「アキサポ」へのお問い合わせは、2021年には前年度比870%

増となる過去最高記録を更新し、これまで首都圏のみで展開していた「アキサポ」サービスが全国展開するきっかけにもなりました。

「エアウィーヴ」北京五輪日本代表選手団サポート発表会を支援

日本の総合寝具メーカー「株式会社エアウィーヴ」は、東京2020オリンピック・パラリンピックでの選手村への寝具提供をする等、寝具を通して多くのトップアスリートをサポートしています。同社は、2022年開催の「北京2022オリンピック冬季競技大会」に出場する日本代表選手団をサポートすることとなり、その記者発表会の企画・運営面から広報活動まで当社がサポートいたしました。発表会の内容が良かったことや、ご登壇いただいたスキージャンプの高梨沙羅選手への注目度が高まっているベストなタイミングで開催できたことが相乗効果となり、NHKと民放キー局5局で放映されるなど、同社のブランドアップに寄与することができました。



インフルエンサー事業のVAZを連結子会社化



近年多様化するPR業務において、マーケティングPR業務やSNS・YouTube等を活用したPR業務が増加傾向にある中、昨年12月、当社はかねてより業務提携を行っていたインフルエンサーマーケティング事業の株式会社VAZの株式を取得し、連結子会社化いたしました。これにより、今後、当社の課題となっている若年層向けマーケティングをはじめ、当社グループ事業の更なる強化に加え、インフルエンサーマーケティング事業や動画PR業務の展開に大きく寄与するものと考えております。

2021年邦画実写興行収入TOP 3のPRを担務

2021年度は2年に及ぶコロナ禍により、多くの洋画公開がストップし、邦画興行頼みという片翼飛行を余儀なくされた中で、邦画実写における年間興行収入の上位第1位～第3位を当社子会社のマンハッタンピープルの宣伝が占める形で、業界の下支えに大きく貢献することができました。

邦画実写興行収入

(映連規定:2020年12月1日～2021年11月30日公開作品が対象)

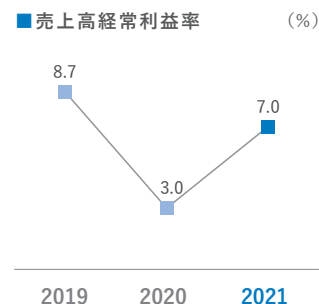
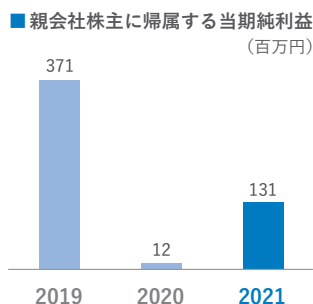
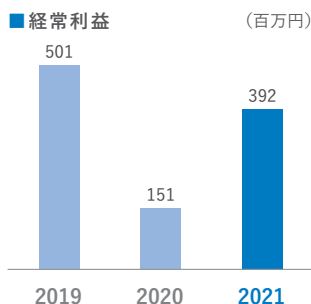
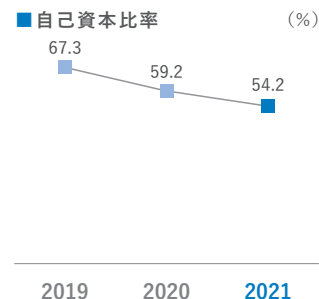
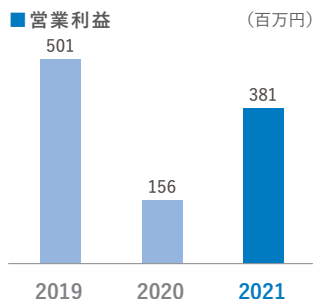
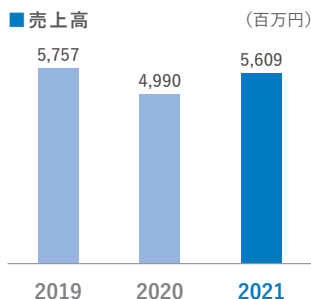
第1位「嵐ARASHI Anniversary Tour 5×20 FILM”Record of Memories”」

第2位「東京リベンジャーズ」

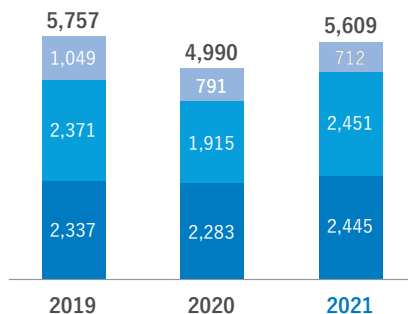
第3位「るろうに剣心 最終章The Final」



Financial Highlight | 決算ハイライト |



■ 業務区分別売上高 (単位：百万円) ■ リタイナー ■ オプショナル&スポット ■ ペイドパブリシティ



リタイナー 企業などの広報活動を6ヶ月以上の契約をもって支援及びコンサルティングしていくものです。PR戦略の策定からパブリシティ（記事化）業務、不祥事発生時の危機管理広報対応支援など幅広いサービスを行っています。

オプショナル リタイナー契約顧客に対する一時的な付加サービスを言います。

スポット 企業などの6ヶ月未満の広報活動支援を言います。ニュースリリースの作成・配信などのパブリシティ活動から、展示会や美術展等の開催告知目的のPR活動、記者発表会の企画・運営等まで各種のニーズに対応します。

ペイドパブリシティ ... 新聞や雑誌等の特定のページを購入して、顧客の意図する内容を記事形式で掲載していく手法を言います。

Company Profile | 会社情報 |

■取締役

(2022年3月29日現在)

取締役会長	古賀 尚文
代表取締役社長	谷 鉄也
取締役	沼田 英之
取締役	木村 忠久
取締役	信澤 勝之
取締役	松川 和正
取締役	立花 圭亮
取締役(非常勤)	尼崎 勝司
取締役(非常勤)	池田 雅人
社外取締役 監査等委員	高橋 千秋
社外取締役 監査等委員	安藤 教嗣
社外取締役 監査等委員	鈴木 修

※社外取締役である高橋千秋氏、安藤教嗣氏、鈴木修氏は、株式会社東京証券取引所の規定する独立役員であります。

■大株主

(2021年12月31日現在)

株主名	持株数	持株比率
株式会社新東通信	1,437,396株	35.0%
株式会社テクノグローバル研究所	552,800株	13.4%
佐藤 友亮	120,000株	2.9%
谷 鉄也	118,488株	2.9%
共Pグループ従業員持株会	98,300株	2.4%
山本 文彦	82,500株	2.0%
MSIP CLIENT SECURITIES (常任代理人 モルガン・スタンレーMUF証券株式会社)	74,600株	1.8%
上村 巍	67,200株	1.6%
鈴木 泰弘	57,300株	1.4%
古賀 尚文	49,388株	1.2%

※持株比率は自己株式(211,836株)を控除して計算しております。
また、自己株式につきましては、上記の表から除外しております。

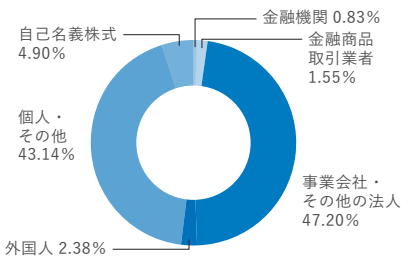
■株式状況

(2021年12月31日現在)

発行可能株式総数	15,120,000株
発行済株式の総数	4,323,696株
株主数	2,543名

■所有者別株式分布状況

(2021年12月31日現在)



HPのご案内

トップページ <https://www.kyodo-pr.co.jp/>

IR案内 <https://www.kyodo-pr.co.jp/investor/>



当社の会社情報や様々なPR実績をご覧いただけます。



各種開示資料や冊子ではお伝えしきれなかった財務情報がまとめられています。

社 名 共同ピーアール株式会社(証券コード:2436)
KYODO PUBLIC RELATIONS CO., LTD.
所在地 〒104-0045 東京都中央区築地1-13-1 銀座松竹スクエア
電話:03-6260-4850(代) FAX:03-6260-4851
創 業 1964年(昭和39年)11月14日
資本金 5億3,726万円
社員数 194名(単体)、232名(連結)
(2021年12月31日現在)

